

- ◆ 京都財務事務所及び舞鶴出張所では、平成27年度、京都府内における各地域の地方創生に向けた取組に対して、積極的に支援。
- ◆ 京都財務事務所では、京都府内の一部市町村から、今後の関係構築を目的として、市町村の地方創生担当と国の地方創生コンシェルジュ(本省庁の京都府担当を除く)が一同に集まる意見交換会を開催してほしいとの要望が寄せられたことから、京都府と連携し、同府が市町村の地方創生担当者を集める機会を活用し、「市町村とコンシェルジュとの意見交換会」を開催(28年1月18日)。
- ◆ 舞鶴出張所では、当出張所長が「舞鶴市みらい戦略推進会議」委員に就任(27年9月)するなど、同市の地方創生に向けた様々な取組への支援を実施。
- ◆ 今後も、両所は、引き続き、各地域の地方創生に向けた取組に積極的な支援等を行っていく。

1. 成果事例の概要等

【京都財務事務所】

- ①「市町村とコンシェルジュとの意見交換会」開催(平成28年1月18日)
- ・ 京都財務事務所は、京都府内各市町村を対象に地方創生に係るアンケート調査を実施(27年8～9月)したところ、一部市町村から、今後の関係構築を目的として、市町村の地方創生担当と国の地方創生コンシェルジュ(本省庁の京都府担当を除く)が一同に集まる意見交換会の開催の要望が寄せられた。
 - ・ 当財務事務所は、当該要望を受け、**京都府と連携し、同府が市町村の地方創生担当者を集める機会を活用し、「市町村とコンシェルジュとの意見交換会」を開催。**



【②舞鶴市みらい戦略推進会議】

- 【舞鶴出張所】
- ②「舞鶴市みらい戦略推進会議」委員に舞鶴出張所長が就任(27年9月1日)
- ・ 舞鶴市は27年5月に地方版総合戦略等を策定し、27年7月、地方創生を地域一丸となって推進する「舞鶴市みらい戦略推進会議」を設置。同会議委員に当出張所長が就任。
- ③財務本省幹部を講師に迎え、国有財産をテーマとした講演を実現(舞鶴市：28年2月5日)
- ・ 当出張所は、まちづくりのための利活用を全市で考える機会にしたいとの舞鶴市のニーズを捉え、「舞鶴市みらい戦略推進会議」において、財務本省理財局橋本国有財産業務課長を講師に迎えた国有財産をテーマとした講演を実現。
- ④「舞鶴市赤れんが周辺等まちづくり構想策定懇話会」への出席(27年10月～28年3月計4回)
- ・ 当所では、舞鶴市が「赤れんがパーク」周辺エリア等一帯を同市を象徴する「赤れんが」「海・港」を活かした一大交流拠点として整備・開発するための構想を策定するにあたり、幅広く有識者、商工団体、まちづくり団体等から提案・意見を求める「舞鶴市赤れんが周辺等まちづくり構想策定懇話会」(宗本順三京都大学名誉教授を座長として委員8名で構成)に出席。

2. これまでの取組の成果等

(注)下の①～④は左記「1. 成果事例の概要等」の番号に対応。

【京都財務事務所】

- ① 同意見交換会では、各コンシェルジュから、地方創生に係る施策等の説明後、各市町村からの意見・要望等とコンシェルジュからの回答(即答できるもののみ)。
- 【出席者26名】
同府内市町村(12団体)、京都府、近畿運輸局、近畿地方整備局、近畿地方環境事務所、近畿農政局、京都労働局、当所(京都財務事務所、舞鶴出張所)



【①市町村とコンシェルジュとの意見交換会】

- 同意見交換会を通じて、地方公共団体と地方創生コンシェルジュとの間で、気軽に相談や要望事項についての意見交換ができる環境ができるなど、新たな関係を構築。
- 各省庁の出先機関の地方創生コンシェルジュ同士の関係も新たに構築できたことから、ヒアリングの際等に要望として上がった問題点に対する回答のチャンネルを確保。



【③舞鶴市みらい戦略推進会議での講演会】

- 【舞鶴出張所】
- ② 地方創生コンシェルジュ就任及び地域行事の出席をきっかけに交流をより深め、当出張所が有識者会議等への参画を舞鶴市に要請、舞鶴市みらい戦略推進会議委員就任を実現。
- その他、当出張所は舞鶴市長と推進会議委員とのグループ懇話会において、財務局業務の多様な目線から見た意見を提案するとともに、その他機関の率直な提案等情報を収集。

【②舞鶴市長と推進会議委員とのグループ懇話会】



3. 今後の京都財務事務所及び舞鶴出張所の対応

- 引き続き、各地域の地方創生に向けた取組に積極的な支援等を行っていく。